

新型コロナウイルス感染症流行下における全国総会について

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から同窓会の活動も自粛せざるを得ず、3月の全国理事会に続き、6月の全国総会もやむなく中止とさせていただきました。この件に関しましては、時報春号（第137号）でお知らせしたとおりです。しかしながら、同窓会の活動を行っていく上で重要な審議案件の処理が必要であり、理事長とも相談の上、事務局で対応策を検討させていただきました。その結果、例年に倣い「6月上旬、新潟にて常任理事会を開催し、全国理事会に諮る議案および全国理事会での議決方法を審議、その後、6月末をめどに全国理事会にて議決」といった流れで議案の処理を行うことといたしました。以下に、議案議決に至るまでの経緯を説明させていただきます。

常任理事会は、令和2年6月13日に開催し、各議案について審議を終えました。また併せて、最終の決議を全国理事会に書面表決の形式でお願いすることを決めました。

これを受け、令和2年6月15日付で理事長を含む全国理事の皆様へ書面表決書を郵送にて発送し、審議をお願いしました。

令和2年7月15日、事務局において、返送されてきた書面表決書の集計を行い、すべての議案につきまして可決された旨確認しました。結果は、以下の通りです。

書面表決に携わっていただいた役員の皆様には、この場を借りて御礼申し上げます。

詳細につきましては、決算報告・予算および会務報告（第138号）をご覧ください。

なお、今後の全国総会開催に関してですが、今年度開催を予定しておりました2020年長野総会は中止となり、2021年への順延はありません。長野支部様には、2025年東海総会後、2026年の開催をご検討いただいております。また来年度の埼玉総会につきましては、下記の「議題（3）」において、開催承認が得られております。しかしながら、こちらも新型コロナウイルス収束状況が見通せない中、準備が思うように進められないこともあり、その後の埼玉支部様の意向により中止とさせていただきます。埼玉支部様におかれましても、2026年もしくは2027年の開催をご検討中とのことでございます。

以上、新型コロナウイルス感染症流行下における全国総会についてご報告させていただきました。同窓会活動も大きな制約を受けております。会員の皆様には、今後ともご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 集計年月日 令和2年7月15日
- 2 集計場所 悠久会本部事務局
- 3 書面表決書送付数 92（理事長、副理事長、常任理事、全国理事）
- 4 書面表決書提出数 77

	議案	賛成	反対	結果
(1)	令和元年度事業報告および決算報告	77		可決
(2)	令和2年度事業計画ならびに予算	77		可決
(3)	令和2年度以降の全国総会開催地	75	2	可決
(4)	役員改選	77		可決
(5)	名誉会員の推薦	77		可決
(6)	時報発行方法について	77		可決
(7)	新型コロナウイルス対応奨学金について	77		可決